

ビューフラット 施工要領書

○はじめに

製品を安全に、正しく施工していただくために、本施工要領書の内容をご確認ください。

また、施工後に取り扱い説明書をお施主様へお渡しください。

⚠️安全上の注意

- 本製品は必ず専門の業者による施工をお願いいたします。
- 製品の角や端部で手を切らないよう十分に注意してください。

⚠️施工上の注意

- 事前に躯体の巾寸法をご確認ください。本製品は巾140mm以上(仕上げ含む)の躯体には施工できません。
- 製品の性能・美観を低下させないため、必ず本書の手順及び取付精度を守ってください。
- 本書に記載のない追加加工や改造を行わないでください。
- 製品開梱時に下記の梱包内容一覧表で部材数量や色調の確認と、製品にキズ、破損がないか確認をお願いします。

○梱包内容一覧表

| セット品番 | 笠木 ストレット L2050mm | 笠木 コーナーL L2050mm | 笠木 コーナーR L2050mm | 笠木 コーナーL L550mm | 笠木 コーナーR L550mm | 笠木 ブラケット | ジョイント カバー | コーナ ーカバー | 小口フ ラ | スト レット 水切材 | コーナ ー 水切材 | スペー サー | TPA ネジ | 樹脂 プラグ | ドリル ネジ | 座金 |
|----------|------------------------|------------------------|------------------------|-----------------------|-----------------------|-------------|--------------|-------------|----------|------------------|-----------------|-----------|-----------|-----------|-----------|----|
| CBWC-SEJ | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 1 | 0 | 2 | 2 | 0 | 2 | 10 | 10 | 18 | 4 |
| CBWC-SJ2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 2 | 0 | 0 | 4 | 0 | 2 | 10 | 10 | 18 | 0 |
| CBWC-SJ | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | 1 | 4 | 4 | 8 | 0 |
| CBWC-CE | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 6 | 0 | 1 | 2 | 0 | 1 | 2 | 12 | 12 | 18 | 4 |
| CBWC-CJ | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 3 | 1 | 1 | 0 | 2 | 1 | 1 | 6 | 6 | 12 | 0 |

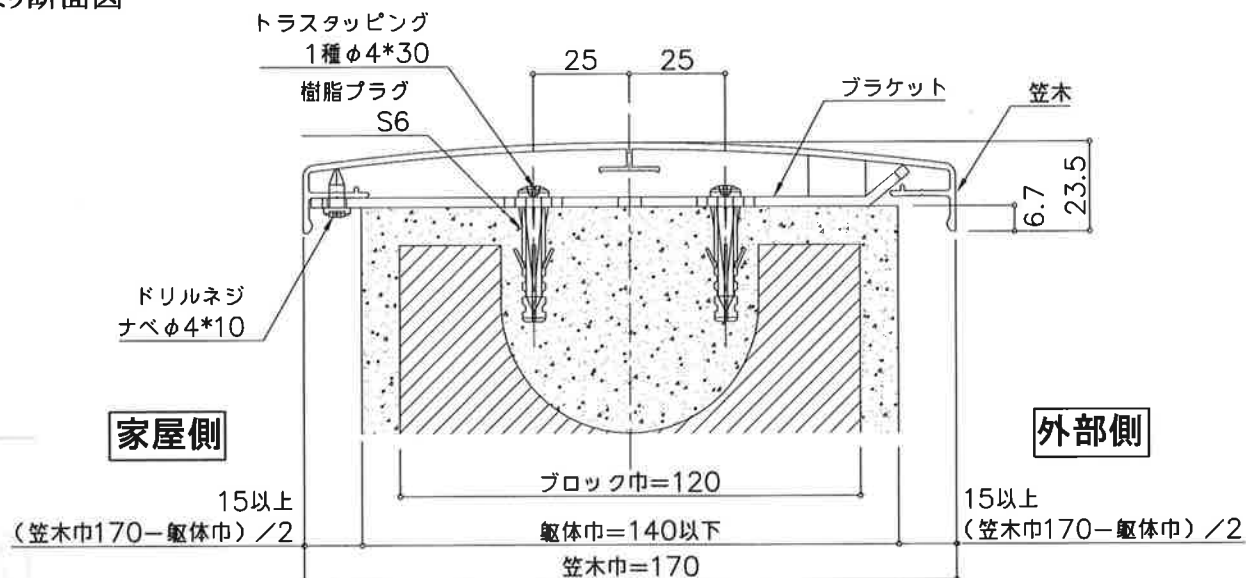
セット品番以外(単品部材)の梱包内容確認は、梱包毎に貼り付けてあります伝票でご確認ください。

製品の色調は、品番末尾SI(シルバー)・DB(ダークブロンズ)となっております。(ブラケット・スペーサー・ビス類は1共通色)

○施工に必要な工具・材料(現場手配)

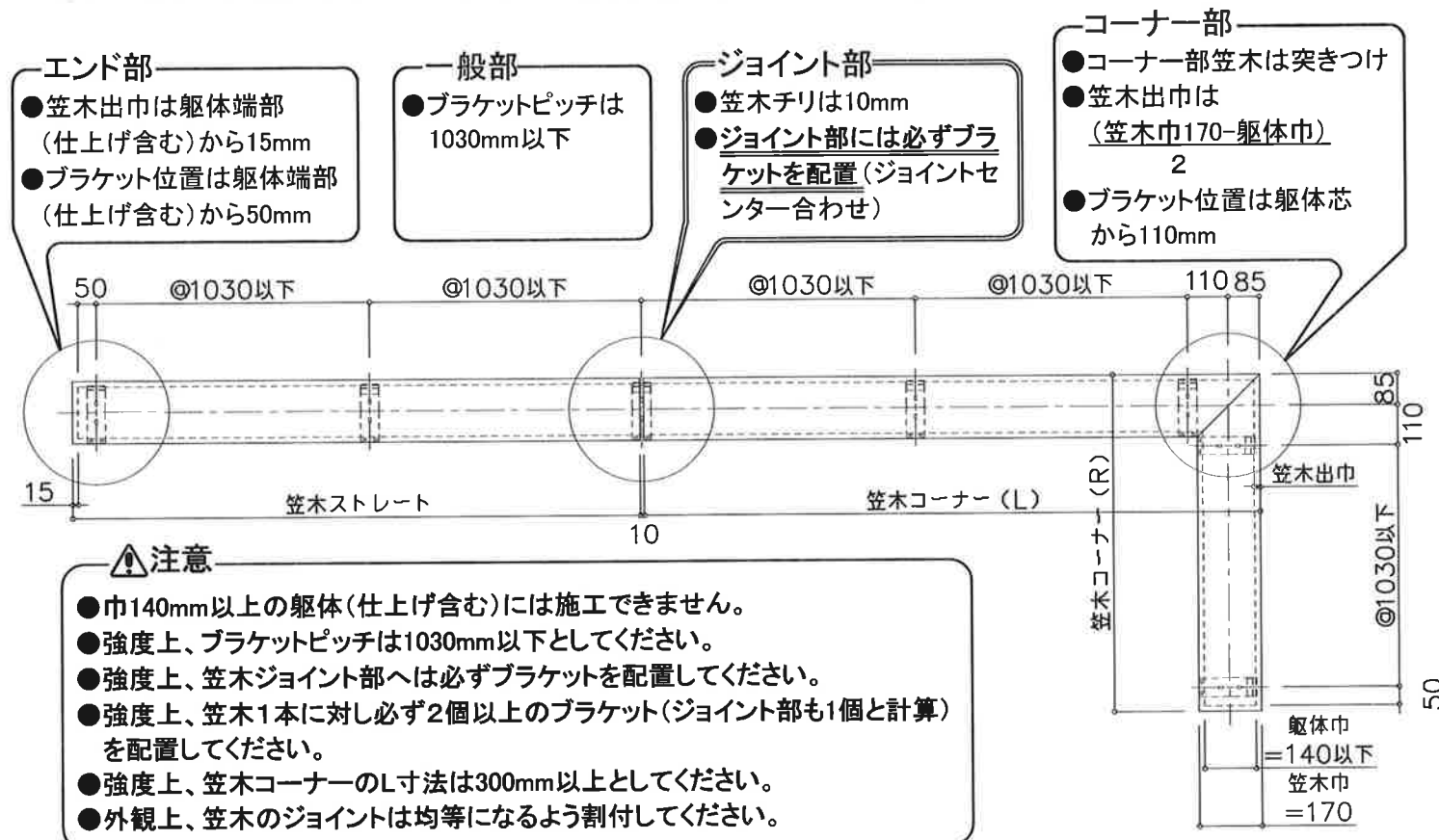
| | |
|---------------|--|
| 卓上丸鋸等 | 笠木の切断に使用します。笠木寸法:巾170mm×高23.5mm 材質:アルミ |
| やすり | 笠木切断面のバリ取りに使用します。 |
| 電動ドライバー | 各種ビス留めに使用します。 |
| +ドライバー | 各種ビス留めに使用します。 |
| コンクリートドリル | 樹脂プラグの下孔を開ける際に使用します。 |
| キリ(コンクリート用)φ6 | 樹脂プラグの下孔を開ける際に使用します。 |
| ダストポンプ | 樹脂プラグの下孔の切削かすの清掃に使用します。 |
| シール材 | ブラケット取付穴の水密処理に使用します。 |
| 墨出し器 | 躯体の芯出しに使用します。 |

○基本納まり断面図



1. 笠木・ブラケットの割付

①下図の施工寸法にそって、笠木のジョイント位置、長さ、ブラケットピッチの配置決めを行ってください。

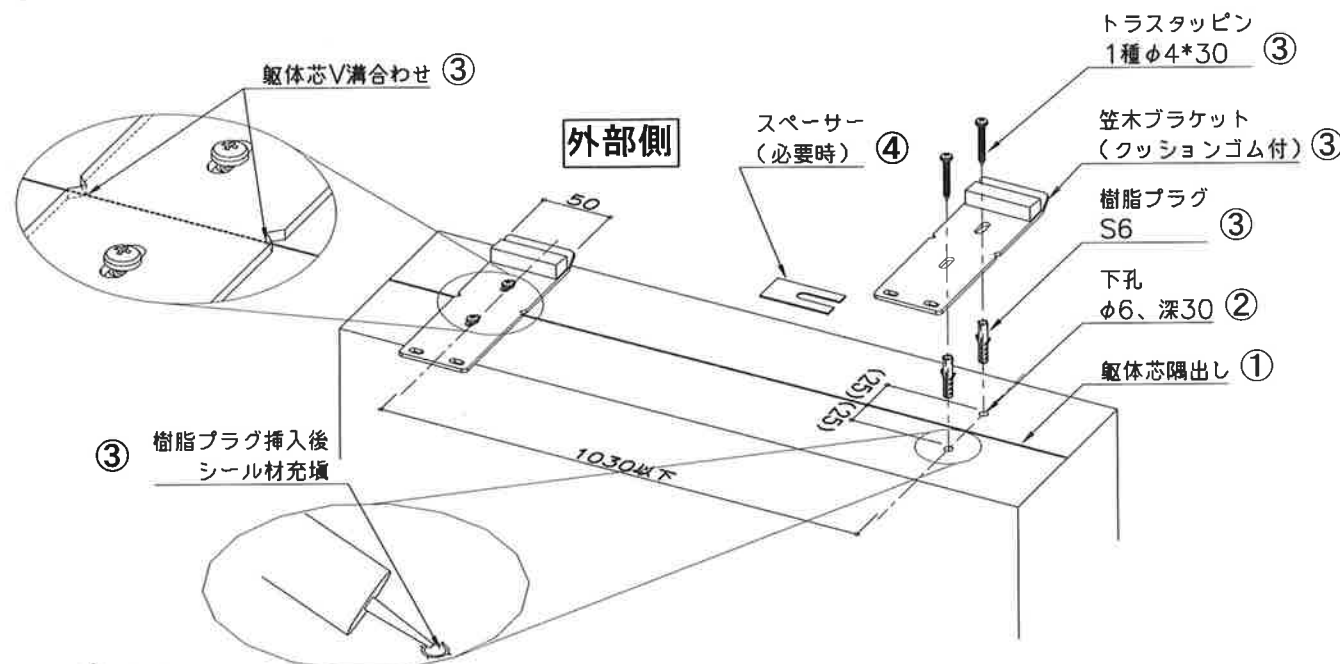


⚠️注意

- 巾140mm以上の躯体(仕上げ含む)には施工できません。
- 強度上、ブラケットピッチは1030mm以下としてください。
- 強度上、笠木ジョイント部へは必ずブラケットを配置してください。
- 強度上、笠木1本に対し必ず2個以上のブラケット(ジョイント部も1個と計算)を配置してください。
- 強度上、笠木コーナーのL寸法は300mm以上としてください。
- 外観上、笠木のジョイントは均等になるよう割付してください。

2. ブラケット取付

- ①躯体芯の墨出しをしてください。
- ②ブラケットのビス穴位置に下孔をあけてください。(φ6mm、深30mm)
- ③下孔に付属の樹脂プラグ挿入後、プラグ内にシール材を充填し、ブラケットを付属のタッピングネジで固定してください。ブラケットはV溝を躯体芯合わせとし、傾斜側(クッションゴム側)が外部側(家屋と反対側)に向くよう取り付けてください。
- ④ブラケット取付面に不陸がある場合は、付属のスペーサー等で調整してください。

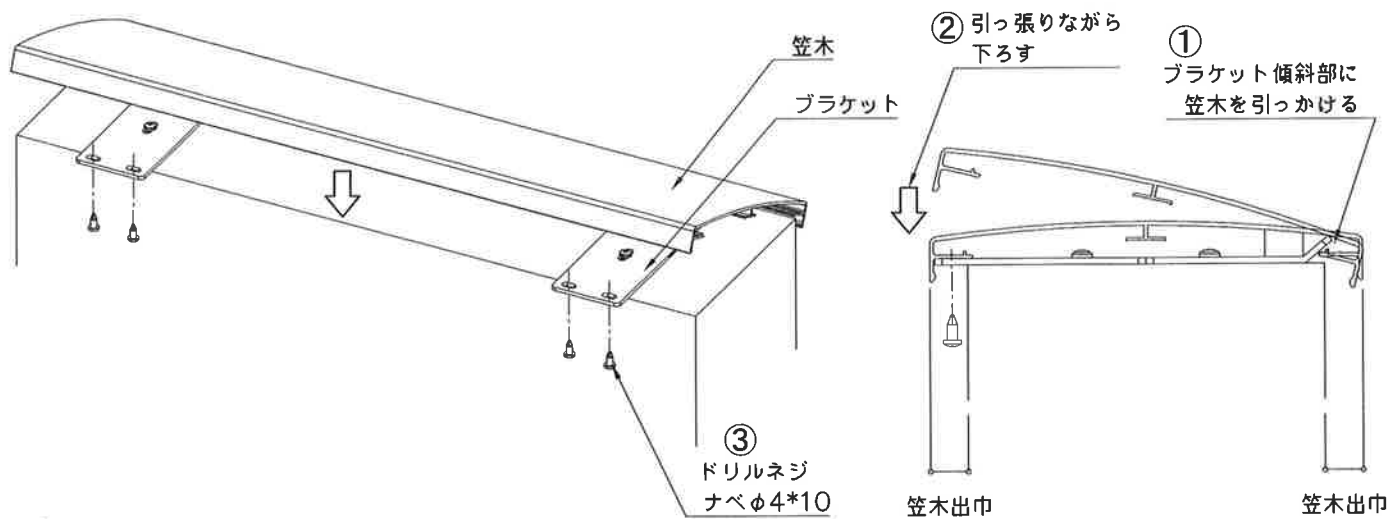


⚠️注意

- 躯体内への浸水防止のため、樹脂プラグへのシール材充填は必ず行ってください。
- ブラケットの躯体巾方向の取付精度は±1.0mm以下、躯体長さ方向の取付精度は±2.0mm以下で行ってください。特にコーナー付近のブラケット(躯体芯から110mm)については、次工程の水切材取付に支障が出ますので、確実に取付精度を守ってください。

3. 笠木取付

- ①笠木を所定の寸法に切断し、切断面をやすり等でバリ取りを行ってください。(笠木の角度切りは行わないでください。)
- ②笠木を斜めにし、ブラケット傾斜部に笠木的一方(突出部)を引っ掛け、もう一方を引っ張りながらブラケットまで下ろします。(コーナー部がある場合は笠木コーナーから取り付けてください。)
- ③ブラケットと笠木を付属のドリルネジで固定してください。(ブラケット1個に対し2箇所)



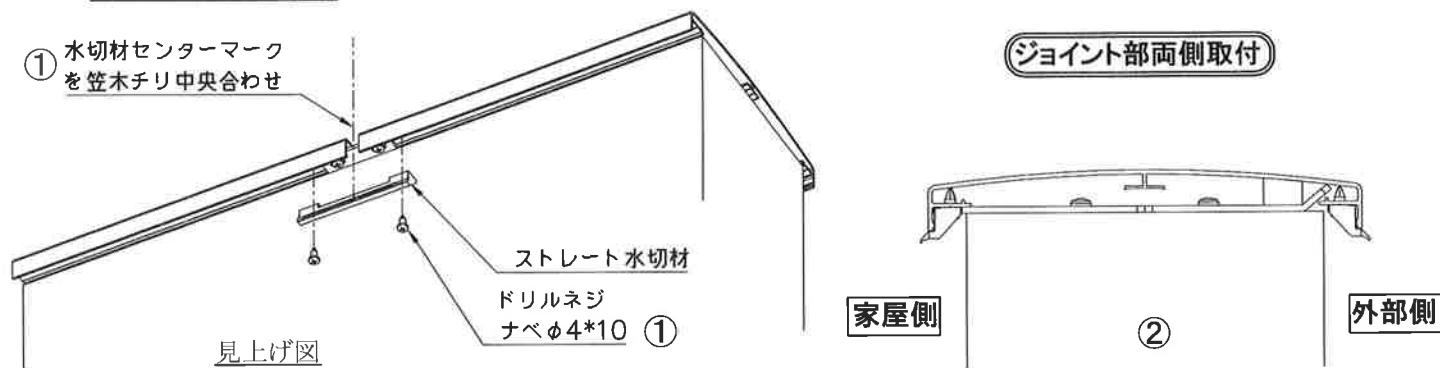
⚠️注意

- けが防止のため、笠木切断面はやすり等でバリ取りをおこなってください。
- 雨だれ性能を低下させないため、笠木取付後は出巾寸法が15mm以上で、左右均等であることを確認してください。

4. 水切材取付

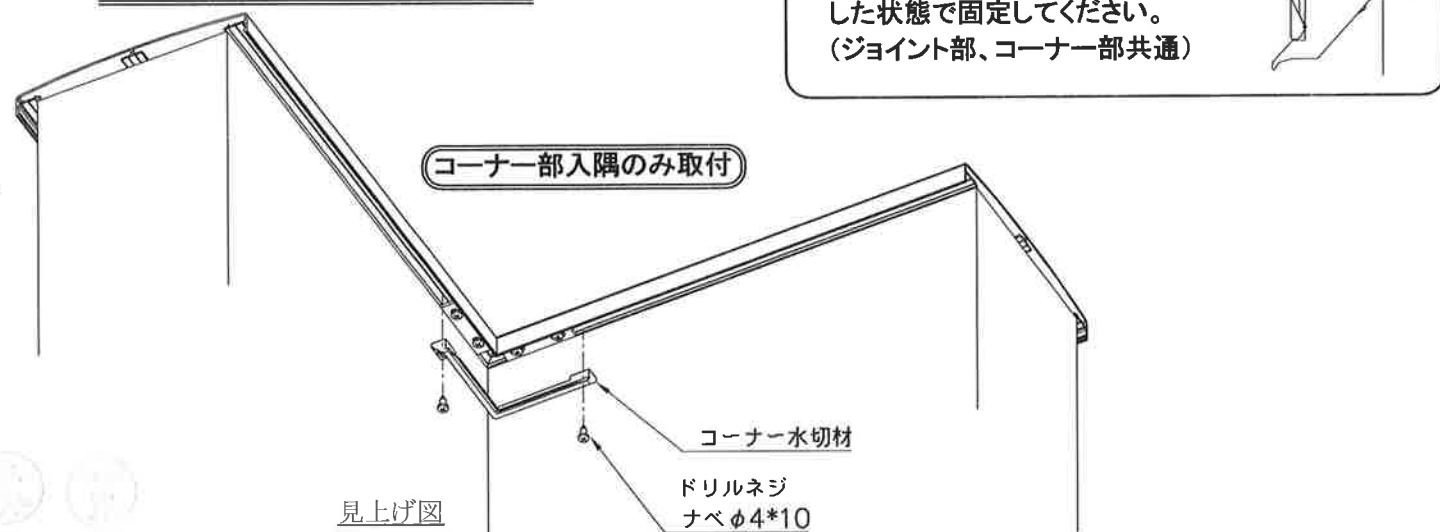
4-1 ジョイント部水切材取付

- ①水切材センターマークがジョイントチリの中央になるよう設置し、付属のドリルネジで2箇所固定します。
- ②外部側、家屋側両方に取り付けてください。



4-2 コーナー部水切材取付

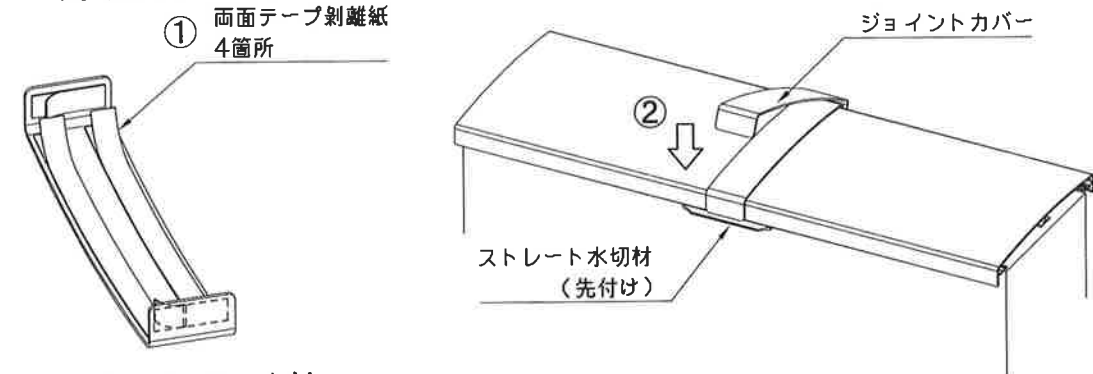
- ①コーナー部入隅側に付属のドリルネジで2箇所固定します。(出隅側へ水切材は取り付けません。)



5. カバー取付

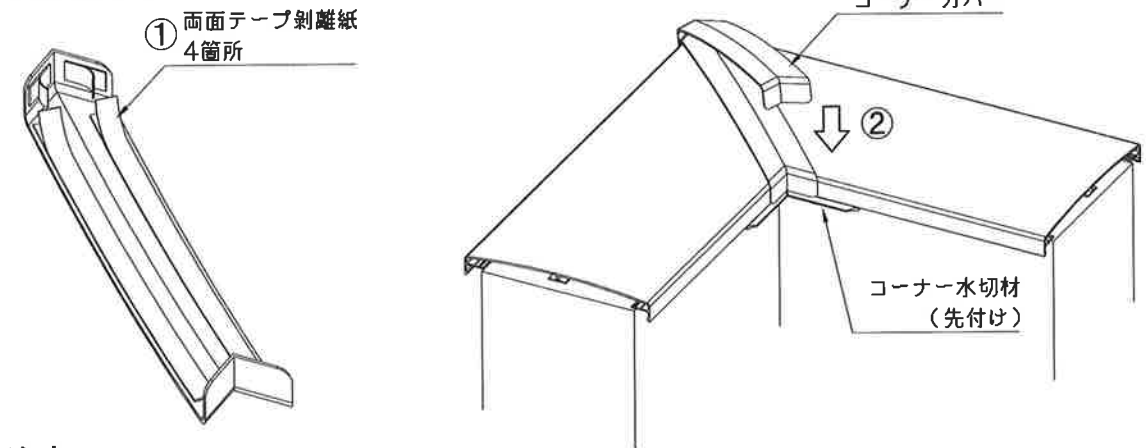
5-1 ジョイントカバー取付

- ①ジョイントカバー裏面の両面テープ剥離紙を剥がしてください。
- ②ジョイント部の笠木養生を剥がし、下図の様に片側を笠木に軽く押し当てながら、もう一方を下ろし、笠木に圧着します。(ジョイントセンター合わせ)



5-2 コーナーカバー取付

- ①コーナーカバー裏面の両面テープ剥離紙を剥がしてください。(入隅側に両面テープはついていません)
- ②コーナー部の笠木養生を剥がし、下図のように出隅側を笠木に軽く押し当てながら、入隅側を下ろし、笠木に圧着します。

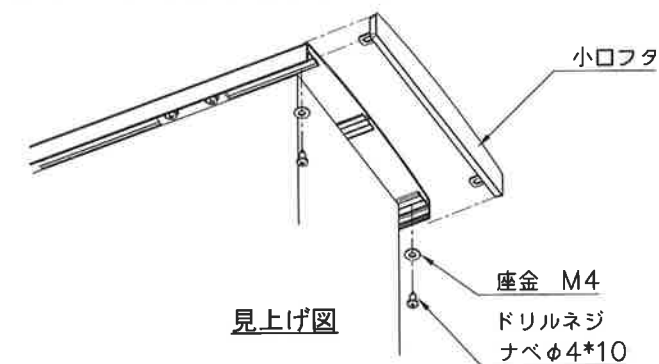


⚠️注意

- カバー設置後はしっかりと両面テープ上部を圧着してください。圧着が不足しますと、接着力が低下します。
- 接着面に汚れ等が付着している場合は、拭き取ってから取付をおこなってください。

6. 小口フタ取付

- ①エンド部笠木端部に小口フタを被せ、付属の座金及びドリルネジで2箇所固定します。



7. 取付後

- ①取付後は笠木の養生をはがしてください。
- ②製品に傷や破損がないかご確認ください。
- ③クリーニングをする場合は溶剤は使用せず、中性洗剤を水やぬるま湯で薄め、柔らかい布にふくませ拭いてください。その後、ぬらした柔らかい布で洗剤が残らないように拭き取ってください。
- ④最後に同梱の取り扱い説明書をお施主様へお渡しください。

⚠️注意

- 笠木の養生は取付終了後速やかにはがしてください。笠木表面が高温になり、粘着剤が笠木に残る場合があります。

取扱説明書

ブロック塀用アルミ笠木 ビューフラット

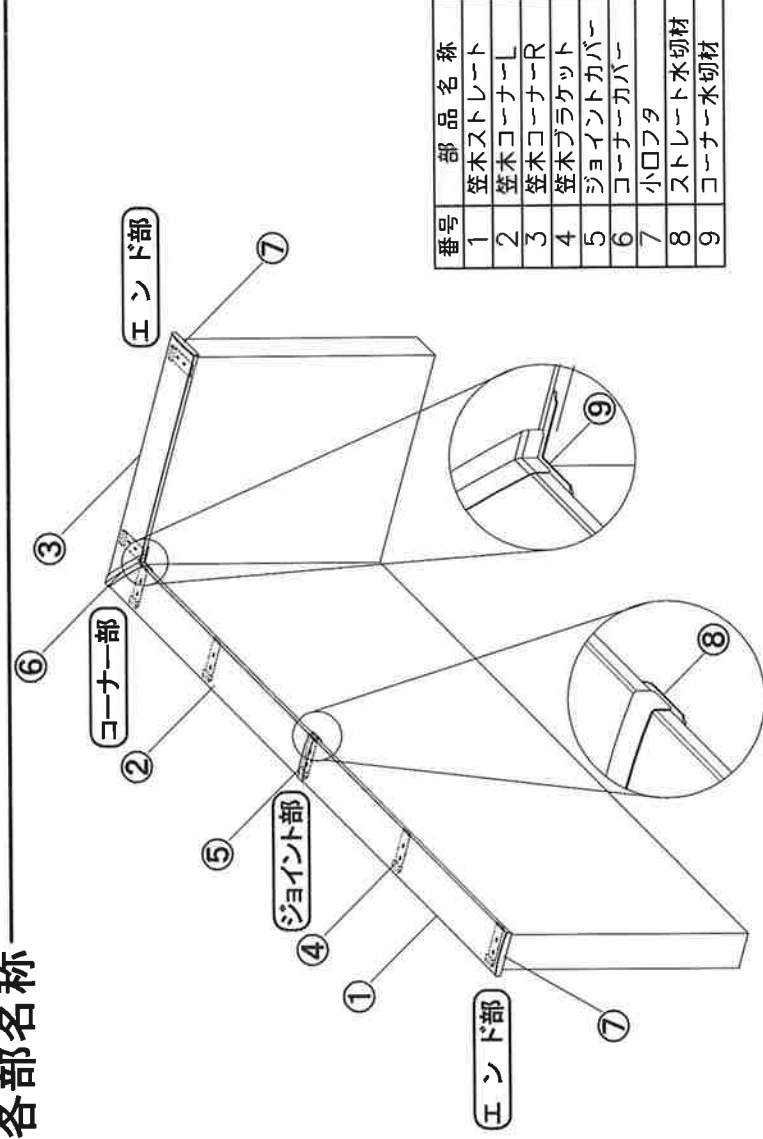
はじめに

- このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
- 製品を安全に、長くお使いいただくために、ご使用になる前に必ずこの説明書を最後までお読みください。お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる場所に大切に保管してください。

⚠️安全に関するご注意

- 笠木の上に乗ったり、ぶら下がったり、ゆすったりしないでください。すべてケガをしたり、部材が変形・破損するおそれがあります。
- 笠木と壁の間に指を入れないでください。ケガをすおそれがあります。
- 笠木に洗濯物や布団などを掛けしないでください。強風等で思わぬ風圧が掛かり、部材が変形・破損したり、部材が外れてケガをすおそれがあります。
- 太陽熱により、笠木表面が高温になる場合がありますのでご注意ください。
- 笠木ジョイント部、コーナー部には水切材を取り付けております。水切材は笠木よりも若干突出しておりますので、お手入れの際はご注意ください。
- 基本仕様以外に改造や変更をしないでください。

各部名称



お手入れのしかた

【軽い汚れの場合】

水または、ぬるま湯に浸した柔らかい布をよく絞って汚れを拭き取ってください。

【手あかや指紋などの汚れの場合】

中性洗剤を水またはぬるま湯でうすめてから、柔らかい布に含ませて拭いてください。その後、ぬらした柔らかい布で、洗剤が残らないように拭き取ってください。